

マグネットネイルにご注意を

いつも当院放射線部に画像診断のご依頼ありがとうございます。今回はマグネットネイルとMRIに関して情報提供をさせていただきます。

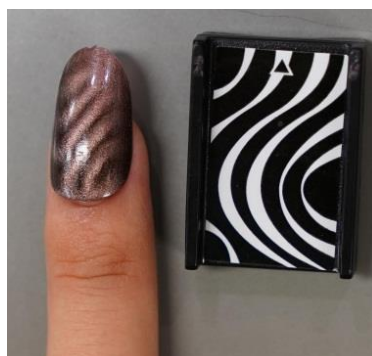
医師会の先生方はマグネットネイルというものをご存じでしょうか。自分は正直知りませんでした。「マグネットネイル」とは、鉄粉入りの専用ジェルを塗り、乾く前に磁石をあてることでジェル内の鉄粉を動かして模様を作り出すというもので、磁石に引き寄せられた鉄粉が、手描きでは簡単に描けそうもない複雑な模様を作り出すことで、世の中で流行しているネイルです（写真参照）。ここで問題となるのはジェル内の鉄粉で、マグネットネイルをしたまま強力な磁力が存在するMRI検査を施行すると熱傷が発症したり、ネイル内の鉄粉で火花が発生したり、固定が不十分なネイルの一部が磁力で牽引され剥離しMRI装置に吸着して故障の原因なるとされていることです。しかもマグネットネイルは、MRI検査直前に簡単に除去することはできませんので、MRI検査でせつかく来院して頂いても当日は検査できず、ネイルを除去し後日検査に来院して頂かないといけないこととなります。実際、当院で今まで2名の患者さんに検査延期の事例を経験しています。

また、マグネットネイルではありませんが、もうひとつ人気のあるネイルにジェルネイルというものがあるようです（こちらも自分は知りませんでした）。ジェルネイルはゲル状の樹脂を硬化させることで形成するネイルのことで、硬化にはUVライトを使うのが特徴のようです。仕上がりがとても自然で、持ちも良いのがうりのようですが、ジェルネイルの中で色味のあるカラージェルの中にはチタンやクロムなどの金属が含まれていることがあるようで、ジェルネイルの場合もMRIを施行すると熱傷の危険性があるとされています。ジェルネイルはマグネットネイル以上に除去するのが難しく、マグネットネイル同様、後日ネイルを除去した後の検査となります。

そこでお願いです。MRI検査を予約する場合は、患者さんにマグネットネイルや色つきのジェルネイルを施行しないように、もし施行後であれば、必ず除去して検査に行くようにご指導下さい。ご面倒ですが、よろしくお願い致します。



磁石をあてる前



磁石をあてた後（右は磁石）